

「学び続ける教員」をテーマとする特別講演

「なぜ今、 アクティブ・ラーニングなのか？」

—ディープ・アクティブラーニングのすすめ—

講演内容の紹介

日本では2014年頃から「アクティブ・ラーニング」がブームになっていますが、今やそれも「主体的・対話的で深い学び」に言い換えられつつあります。なぜ、「アクティブ・ラーニング」なのでしょう？「深い学び」とはどういうことなのでしょう？

今回は、アクティブ・ラーニングとディープ・ラーニングを結びつけた「ディープ・アクティブラーニング」の理論と実践についてご紹介し、みなさまと議論していきたいと思っております。



日時

2016年 10月 17日 (月)

13:00 ~ 14:00 松下佳代先生 講演

14:00 ~ 14:20 質疑応答

場所

京都教育大学 藤森キャンパス 共通講義棟 F棟 F26講義室

対象

京都教育大学 学生・教職員・一般

※ご関心をお持ちの方はどなたでもご参加ください (無料)

講演者

松下佳代 氏 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

司会

黒田恭史 (京都教育大学教授)

～京都教育大学教育支援センター主催～